

スーパーインポーズ機能付き
タイトル・ジェネレーター

TG-70V

TITLE GENERATOR

アプリケーションソフト

取扱説明書

このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。
安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 電源プラグ、コードは

- ・ 定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- ・ 差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・ 濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・ 抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・ 電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- ・ 電源コードの上に重い物を載せないでください。
- ・ 機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

2) 本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・ すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・ 空調設備を確認してください。
- ・ しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- ・ 機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- ・ 消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

3) 修理等は、弊社サービスにお任せください

- ・ 感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- ・ 故障の場合は、弊社 製造技術部へご連絡ください。

4) その他

- ・ 長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・ 質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- ・ 冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめてから行ってください。
- ・ 車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・ ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- ・ 機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 機械の持ち運びに注意してください

- ・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

2) 外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。
マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

● 定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社 製造技術部までお問い合わせください。

※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がございましたら、弊社 製造技術部までご連絡ください。

ビデオロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

E-Mail cs@videotron.co.jp

<土曜・日曜・祝祭日の連絡先>

留守番電話 042-666-6311

緊急時 090-3230-3507 (携帯電話の為、通話に障害を起す場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

受付時間 9:00~17:00

保証規定

・本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。

- (1) ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
- (2) 適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
- (3) 火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
- (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
- (5) 当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。

・修理責任免責事項について

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1) 生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2) 交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3) 修理費の総額が製品価格を上回る場合。
- (4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

・アプリケーションソフトについて

- (1) 製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2) アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

..... 目 次

1. 概 説.....	1
《特 長》.....	1
動作環境(推奨)	2
2. 機能チェック.....	3
1. 構 成.....	3
2. アプリケーション CD	3
3. アプリケーション起動までの手順	3
4. 通信チェック.....	3
3. インストール、アンインストール.....	4
1. TG70VCtrlApp をインストール.....	4
2. SNMP(Simple Network Management Protocol) Service のインストール	5
3. TG70VCtrl App アプリケーションをアンインストール	5
4. ウィンドウの機能説明	6
①. スロット情報関係.....	6
②. タイトル情報関係.....	10
③. プリセット情報関係	12
④. 送出情報関係	18
5. メニューの機能説明	21
1-1.ファイル	21
1-2.設定.....	25
1-3.システム.....	29
1-4.ヘルプ	31
6. 基本操作	32
7. UDP通信エラー内容	35
8. トラブルシューティング.....	36

1. 概 説

TG-70V アプリケーションは、タイプ入力したタイトル素材を最大 20 種類(カットタイトル、ロールタイトル 各々20 種類)登録する専用アプリケーションです。登録したタイトル素材をプリセットパターンとして、表示位置、文字装飾の設定ができます。カットタイトル、ロールタイトルそれぞれにプレートを表示することができます。GPI70 制御機能では接点入力の表示と手動での接点出力や連動制御時にはカットとロールの状態に応じて接点出力を送る事が出来ます。そのほかにログファイルの取得、フォントファイル転送ができます。OFFLINE 機能を使用する事でプレビュー画面を見ながら PC 単体での編集ができます。

《特 長》

- ・SNMPを使用し自動で筐体に挿入されているTG-70Vモジュールを判別
- ・タイトル素材を最大20種類(カットタイトル、ロールタイトル各々20種類)をTG-70Vに登録可能 ※1
- ・登録したタイトル素材をプリセットパターンとして最大10種類登録可能
- ・TG-70Vの正面モジュールで設定できる項目を全て設定
- ・TG-70Vのモジュールごとの設定を保存、復元可能
- ・日付指定と曜日指定で自動送出が可能 ※2
- ・ポン出しモードで入力したタイトルをダイレクトに確認 ※3
- ・ロールタイトルをカットタイトルとして使用することが可能
- ・登録したフォントでカットタイトルとロールタイトルを表示することが可能 ※4
- ・SNMPボードのログを取得することが可能
- ・VbusのIPアドレスを変更可能
- ・GPI70Vの制御が可能
- ・タイトルの表示開始位置と終了位置の指定が可能
- ・タイトルの表示位置からの配置(左詰め/センター/右詰め)指定が可能
- ・環境設定で各種動作の変更が可能
- ・OFFLINE編集が可能※5
- ・外字ファイルに対応※6

※1: カットタイトルは横書き最大60文字の範囲で5行まで表示可能、縦書きは1行の表示になります。

ロールタイトルは最大15ページ/400文字分(改行不可)の範囲で表示可能になります。

※2: 自動送出は1つのモジュールのみに対応しています。

※3: プリセット10番のパラメータを使用します。カットタイトル/ロールタイトル20番を使用します。

※4: 日本語対応のTTFフォントに対応しています。(ファイル容量は5MBまで)

外字は表示できません。

Tabコードはスペースで表示されます。

※5: ユーザーフォントには対応しておりません。

※6: OFFLINE編集では表示できません。

注)フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

動作環境(推奨)

- ・OS: WindowsXP SP2以上、Windows7
- ・CPU: 1GHz以上
- ・RAM: 2GB以上
- ・ハードディスク空き容量: 20GB以上
- ・モニタ: 1024×768ピクセル以上 65536色以上
- ・LAN: 10/100BASE RJ-45端子

2. 機能チェック

1. 構成

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	TG-70V アプリケーション	CD-ROM	1	

2. アプリケーション CD

アプリケーション CD 内には、以下のフォルダがあります。

disk1 アプリケーションのインストーラーが格納されています。
Document 各種取扱説明書等が格納されています。
TG-70V 取扱説明書_RXX TG-70V の取扱説明書です。
TG-70V アプリケーション取扱説明書_RXX TG-70V アプリケーションの取扱説明書です。
TG-70V プレビューアプリケーション取扱説明書_RXX TG-70V プレビューアプリケーションの取扱説明書です。
TG-70V アプリケーションパラメータシート_RXX アプリケーションの設定データ控え用シートです。
Adobe Reader Adobe Reader®のインストーラーが格納されています。

3. アプリケーション起動までの手順

以下の操作はアプリケーションがインストールされている状態から行います。インストールが済んでいない場合は「3. インストール、アンインストール」を参照し、インストールを行ってください。

- (1) PC(ローカル)と転送先の機器(ホスト)がLANで接続されている事を確認します。
- (2) Vbusの電源を投入しTG-70Vを起動します。
- (3) PCを起動しWindowsにログインします。
- (4) デスクトップ上の「TG70VCtrlApp」アイコンまたはスタートメニューのアプリケーションから [VIDEOTRON] - [TG70VCtrlApp]を選択してアプリケーションを起動します。

4. 通信チェック

下記の操作で本機が正常に動作していることをチェックします。

正常に動作しない場合は、「P.36トラブルシューティング」を参照してください。

- (1) パソコンに本アプリケーションをインストールします。
- (2) パソコンとVbus筐体を接続します。
 - パソコンとVbus筐体をLANケーブルで接続します。
 - HUBを使用する際は、**ストレートケーブル**をご使用ください。
 - パソコンとVbus筐体を直接接続する場合は、**クロスケーブル**をご使用ください。
- (3) Vbus筐体の電源スイッチを投入します。
 - Vbusの起動が完了してから、本アプリケーションを起動します。
 - 設定メニューから接続先通信設定をクリックし、Vbus筐体のIPアドレスを入力します。
 - 詳細は「P.25接続先通信設定」を参照して下さい。
- (4) TG-70V設定情報の取得。
 - 1) 取得するTG-70Vのロット番号を本アプリケーションのロット番号項目から選択します。
 - 2) 各項目に設定値の表示が出れば設定情報取得完了です。

3. インストール、アンインストール

1. TG70VCtrlApp をインストール

TG70VCtrlAppのインストールは、以下の手順で行います。

※始めにインストールCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入しておいてください。

- (1) インストールCD-ROMのフォルダ「disk1」を開いてください。
- (2) 「disk1」内にあるファイル「TG-70VCtrl.msi」をダブルクリックしてください。
- (3) 画面上には次のようなダイアログが順番に表示されます。丸印のついた場所をクリックしてインストールを進めてください。

1



2



3



4



5



2. SNMP(Simple Network Management Protocol) Service のインストール

TG70VctrlAppではSNMPを使用しています。

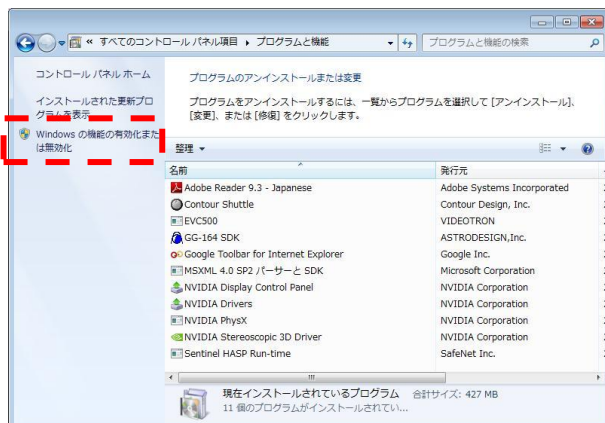
SNMPを使用するにあたり、WindowsにSNMP Serviceをインストールする必要があります。

Windowsに標準で含まれていますが、通常はインストールされていないのでWindowsをインストールする際に指定するか、インストール後にWindowsのCD-ROMから追加インストールします。

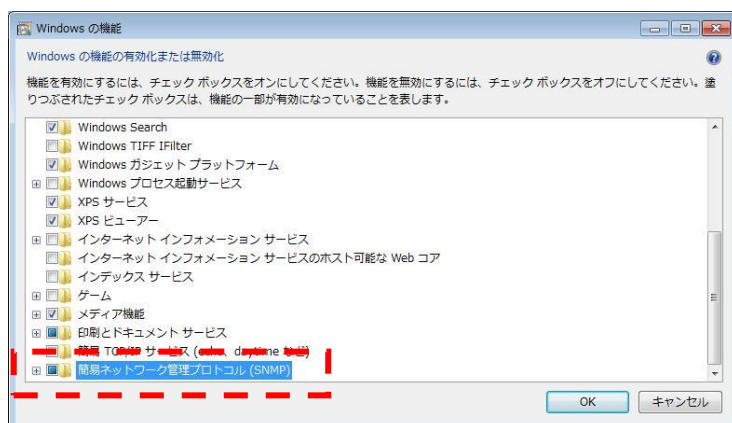
(1) SNMP Serviceをインストールします。

①「コントロールパネル」の「プログラムと機能」を起動します。

②Windowsの機能の有効化または無効化を選択します。



③Windowsの機能が表示されたらリスト一覧から「簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)」にチェックを入れてOKを押して下さい。



(2) SNMP Trap Serviceの開始を行います。

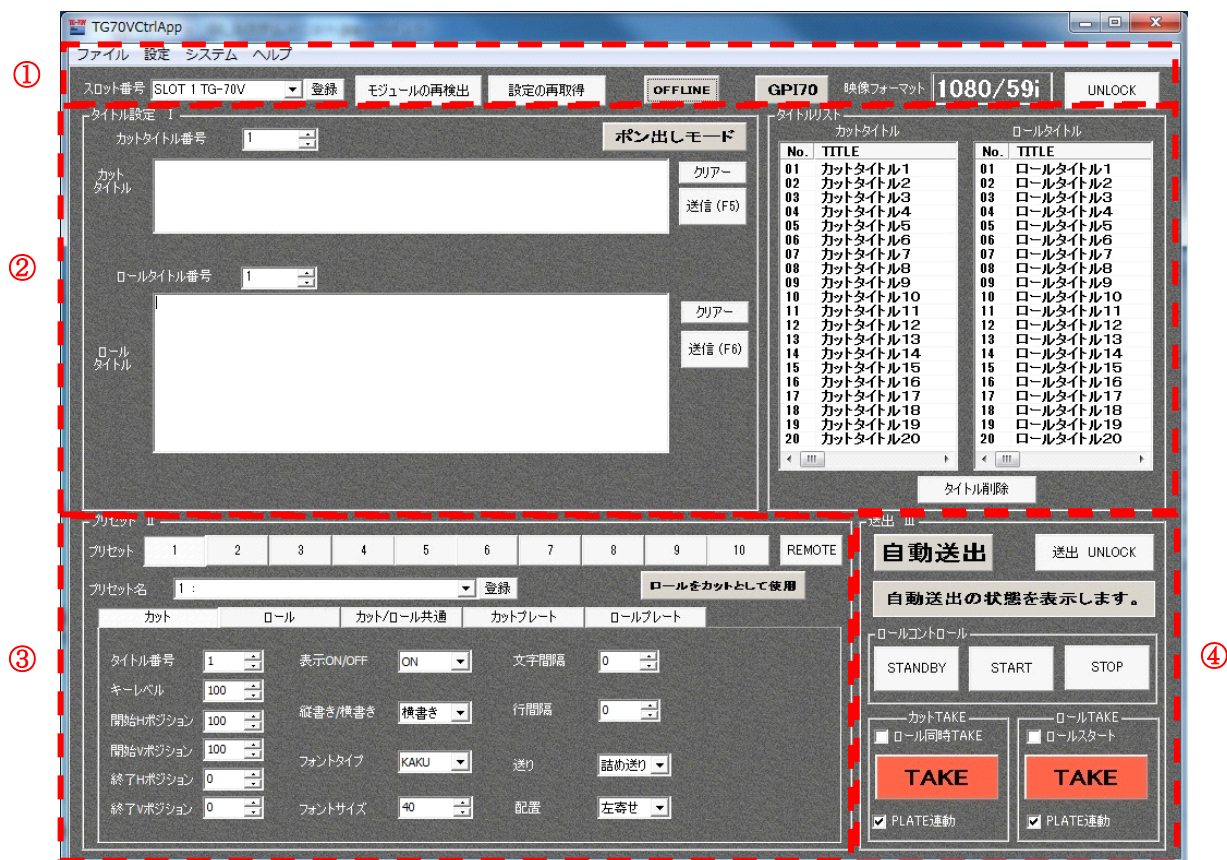
「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「管理ツール」→「サービス」内の「SNMP Trap」をダブルクリックし、スタートアップの種類を「自動」、サービスの状態で「開始」ボタンをクリックして下さい。

3. TG70VCtrl App アプリケーションをアンインストール

コントロールパネルのプログラムの追加と削除から「TG-70VCtrl」を選択し、削除を行います。

4. ウィンドウの機能説明

アプリケーション起動時に表示されるウィンドウです。



①. スロット情報関係

スロット番号

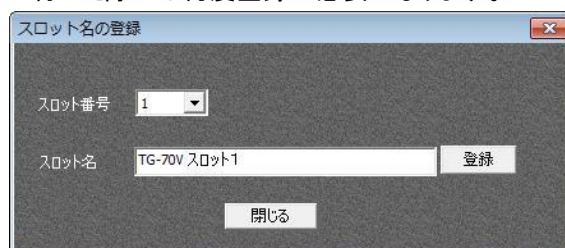
: 現在選択しているスロット番号と識別出来るモジュール名を表示します。
スロット番号を変更する事で1筐体に複数TG-70Vが入っていても個々のモジュール選択する事が可能です。スロット番号を変更して編集する事で複数のTG-70Vのパラメータを編集する事が可能です。



登録

: スロット名の登録ダイアログを表示して挿入されているTG-70Vモジュールの名前を登録できます。

※スロット名の登録データはPCで保存している為スロットの差し替え等を行った際には再度登録が必要になります。



「スロット番号」からスロット名の登録をしたいモジュールを選びます。

モジュールが識別できていないと名前の登録が出来ません。

「スロット名」に登録したい名前を入力して「登録」ボタンを押して下さい。

メイン画面のスロット番号に表示される名前が変更されます。

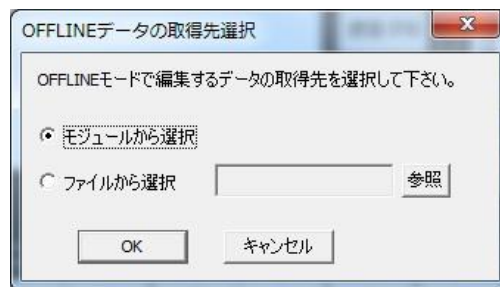
モジュールの再検索 : 現在接続しているSNMPボードに接続されているモジュールを検索します。

接続先に関しては「P.25の接続先通信設定」を参照して下さい。

設定の再取得 : 現在接続しているTG-70Vの設定値を再取得して画面に表示し直します。

OFFLINE : オフラインモードのON/OFFを設定します。

オフラインモードをONにするとオフライン編集する元データの取得先を選択します。**※ユーザーフォントには対応しておりません。外字ファイルには対応しておりません。**



モジュールから選択 : 現在接続しているTG-70Vの設定値を取得します。

ファイルから選択 : TG-70Vの設定値を保存したファイルから設定値を取得します。

設定値の読み込みに成功するとプレビューウィンドウが表示されます。

プレビューウィンドウの機能については「TG-70Vプレビューアプリ取扱説明書」を参照して下さい。

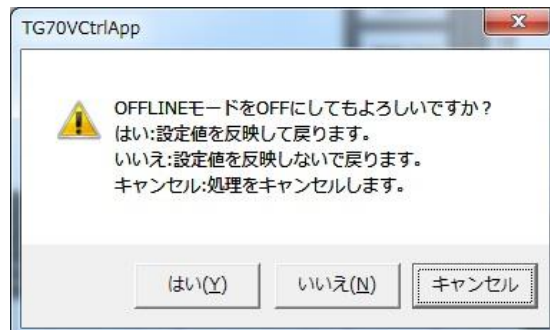
※自動送中中にOFFLINEは選択できません。

※ポン出しモード中にOFFLINEは選択できません。

※REMOTEを選択中にOFFLINEは選択できません。

※GPI70を選択中にOFFLINEは選択できません。

: オフラインモードをOFFにすると編集した内容を保存反映するか確認するダイアログが表示されます。



はい : 設定値を反映して戻ります。保存先は編集開始時の選択によって変わります。「モジュールから選択」時はモジュールに反映します。「ファイルから選択」時はファイルに保存します。

いいえ : 設定値を反映しないで戻ります。

キャンセル : 処理をキャンセルします。

GPI70

:接続筐体内にGP-I70Vがある時に選択できるボタンです。

接続中のTG-70VとGPI-70Vをリモートケーブルで接続します。

自動送出モードと同時に選択できません。

GPI70制御ダイアログ

現在のプリセット番号を表示 プリセット番号の変更

更新 1 :

UNLOCK -GPI1 (ピン番13/ピン番32)

名称 プリセットON

接点制御方式 接点出力(ピン番32)

Normally Open ● 強制OFF

接点入力(ピン番13) ● 強制ON

TALLY ● 運動制御

接点出力をONにする条件

- ☐ カットタイトルOFF
- ☐ カットタイトル表示トリガー
- ☐ カットタイトル表示中
- ☐ ロールタイトルOFF
- ☐ ロールタイトル開始トリガー
- ☒ ロールタイトル実行中

UNLOCK -GPI2 (ピン番14/ピン番33)

名称 DSK

接点制御方式 接点出力(ピン番33)

Normally Open ● 強制OFF

接点入力(ピン番14) ● 強制ON

TALLY ● 運動制御

接点出力をONにする条件

- ☐ カットタイトルOFF
- ☐ カットタイトル表示トリガー
- ☐ カットタイトル表示中
- ☐ ロールタイトルOFF
- ☐ ロールタイトル開始トリガー
- ☒ ロールタイトル実行中

LOCK -GPI3 (ピン番15/ピン番34)

名称

接点制御方式 接点出力(ピン番34)

☒ ● 強制OFF

接点入力(ピン番15) ● 強制ON

TALLY ● 運動制御

接点出力をONにする条件

- ☐ カットタイトルOFF
- ☐ カットタイトル表示トリガー
- ☐ カットタイトル表示中
- ☐ ロールタイトルOFF
- ☐ ロールタイトル開始トリガー
- ☐ ロールタイトル実行中

LOCK -GPI4 (ピン番16/ピン番35)

名称

接点制御方式 接点出力(ピン番35)

☒ ● 強制OFF

接点入力(ピン番16) ● 強制ON

TALLY ● 運動制御

接点出力をONにする条件

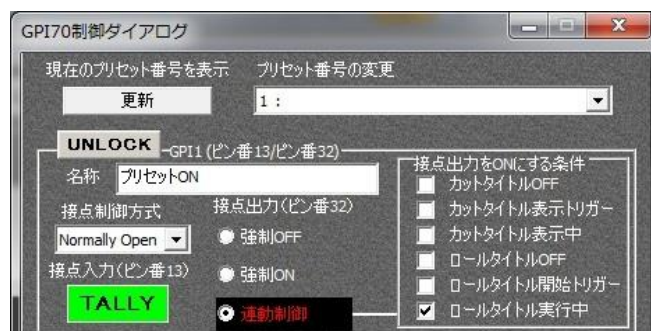
- ☐ カットタイトルOFF
- ☐ カットタイトル表示トリガー
- ☐ カットタイトル表示中
- ☐ ロールタイトルOFF
- ☐ ロールタイトル開始トリガー
- ☐ ロールタイトル実行中

終了

このダイアログではTG-70Vを通してGPI-70Vの接点入力の状態表示と接点出力の状態を変更出来ます。GPI1～GPI4までの制御が可能です。

※プリセット毎に設定内容を保存します。

GPI70制御ダイアログの操作について



現在のプリセット番号を表示 : 更新ボタンを押す事で現在選択中のプリセット番号の設定内容に更新します。

プリセット番号の変更を行って設定値の編集をした際、最後に更新ボタンを押して現在のプリセット番号に更新して下さい。

プリセット番号の変更 : GPI用の設定内容を変更する為に仮にプリセット番号を変更できます。実際のプリセット番号はメイン画面に表示されている内容になります。

LOCKボタン : GPI毎にボタンのLOCK/UNLOCKが選択できます。
LOCKの時は指定GPI内の全てのメニューが選択変更できません。
接点入力LOCK状態でも状態を表示します。

名称 : GPIの名称を登録出来ます。

接点制御方式 : 接点出力の論理条件をNormallyOpen/NomallyCloseから選択できます。
NormallyOpen選択時はメニュー表示条件通りの動作をします。
NomallyClose選択時はメニュー表示条件の反対の動作をします。
例 : NormallyOpen選択時に接点出力の強制OFFを選択した場合は接点出力がLowになります。
NomallyClose選択時に接点出力の強制OFFを選択した場合は接点出力がHiになります。

接点入力(ピン番) : ピン番の接点入力の状態を表示します。
緑でTALLYを表示 … 接点入力がLowの状態です。
赤でTALLYを表示 … 接点入力がHiの状態です。

接点出力(ピン番) : ピン番の接点出力の状態を指定します。(以下NormallyOpenでの説明です)
強制OFF … 接点出力をLowにします。
強制ON … 接点出力をHiにします。
連動制御 … 右にある6つのメニューの条件から選択できます。
選択したメニューの条件になったら接点出力をHiにします。

接点出力をONにする条件
カットタイトルOFF … カットタイトルが非表示の時にHiになり、カットタイトルが表示の時にLowになります。
カットタイトルトリガー … カットタイトルが非表示状態から表示状態になった時にHiになります。

カットタイトル表示中 … カットタイトルが表示の時にHiになり、カットタイトルが非表示の時にLowになります。

ロールタイトルOFF … ロールタイトルが非表示の時にHiになり、ロールタイトルが表示の時にLowになります。

ロールタイトルトリガー … ロールタイトルが非表示状態から表示状態になった時にHiになります。

ロールタイトル実行中 … ロールタイトルが表示の時にHiになり、ロールタイトルが非表示の時にLowになります。

カットタイトル3つの中から1つが選択できます。

ロールタイトル3つの中から1つが選択できます。

※OFFと表示中/実行中は同時に選択できません。

※トリガーとOFF/表示中/実行中は同時に選択できません。

映像フォーマット

: 現在設定されている映像フォーマットを表示します。

映像フォーマットの変更は「P.29のシステム設定」を参照して下さい。

※以下1080i/59と1080i/50をHDTV、525i/59と625i/50をSDTVとします。

UNLOCK/LOCKボタン

: 全てのメニューとボタンを選択出来ないようにロックします。もう一度押すとロックを解除します。

※・自動送出ボタンはロック状態でもON/OFF切り替えが可能です。

・ロック状態でもアプリケーションの終了は可能です。

②. タイトル情報関係

The screenshot shows a menu titled 'タイトル設定 I' (Title Setting I). It has two main sections. The top section is for 'カットタイトル' (Cut Title) and includes a 'カットタイトル番号' (Cut Title Number) dropdown set to '1', a 'カットタイトル' (Cut Title) text input field containing 'カットタイトル1', a 'クリアー' (Clear) button, and a '送信 (F5)' (Send (F5)) button. The bottom section is for 'ロールタイトル' (Roll Title) and includes a 'ロールタイトル番号' (Roll Title Number) dropdown set to '1', a 'ロールタイトル' (Roll Title) text input field containing 'ロールタイトル1', a 'クリアー' (Clear) button, and a '送信 (F6)' (Send (F6)) button. A 'ポン出しモード' (Punch Mode) button is located at the top right of the screen.

カットタイトル番号

: 送信先のカットタイトルNoを指定します。(1～20)

カットタイトル

: 登録したいカットタイトルを入力します。(最大60文字、5行まで)

クリアーボタン

: 現在編集中的カットタイトルをクリアします。

送信(ショートカットキーF5)ボタン

: 現在編集中的カットタイトルを指定されたカットタイトル番号に送信します。ショートカットキーF5が割り当てられています。
送信したタイトル情報はカットタイトルとしてTG-70Vに保存されます。

ロールタイトル番号

: 送信先のロールタイトルNoを指定します。(1～20)

ロールタイトル

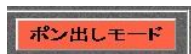
: 登録したいロールタイトルを入力します。(最大400文字まで)

クリアーボタン

: 現在編集中的ロールタイトルをクリアします。

送信(ショートカットキーF6)ボタン : 現在編集集中のロールタイトルを指定されたカットタイトル番号に送信します。ショートカットキーF6が割り当てられています。
送信したタイトル情報はロールタイトルとしてTG-70Vに保存されます。

ポン出しモード : 送信ボタンを押さずにカットタイトルとロールタイトルに入力した文字を出力します。(プリセット番号10とカットタイトル20番ロールタイトル20番を一時的に使用します。)
ポン出しモードがONの時はボタンが赤く表示されます。



※・ポン出しモード終了時にプリセット番号10とカットタイトル20番ロールタイトル20番のデータを元に戻します。

- ・カットTAKE/ロールTAKEそれぞれTAKEOFFの状態だと出力されません。
- ・カットタイトル更新時出力が1回黒出力になります。
- ・ロールタイトル更新時出力が2回黒出力になります。
- ・プリセットのロールタブのトランジションでBLACKスタートにチェックが入っていると1回ロールタイトルが点滅します。

タイトルリスト : TG-70Vに登録されているカットタイトルとロールタイトルを表示します。各リストは選択する事で、各タイトル番号と、各タイトルエディットが選択した番号とタイトルを表示します。
例: タイトルリストのカットタイトルNo5をクリックするとカットタイトル番号が5になり、カットタイトルに5番の内容を表示します。
: タイトルリストのロールタイトルNo6をクリックするとロールタイトル番号が6にロールタイトルに6番の内容を表示します。

タイトル削除ボタン : 現在選択しているタイトルリストのタイトル削除を行います。
タイトルリストを選択状態でタイトル削除ボタンを押すと現在選択しているリスト番号をメッセージで表示します。
「はい」を選択するとTG-70Vのカットタイトル/ロールタイトルが削除されます。

③. プリセット情報関係

プリセット

: プリセット1～プリセット10までのプリセットの切り替えを行います。
 ※・アプリケーションから編集を行うとシステムのコントロール設定が現在のプリセット番号に切り替わります。
 「P.29コントロール」を参照して下さい。

プリセットに登録される情報は下記の項目になります。

- ・ プリセット名
- ・ カットタブの各項目
- ・ ロールタブの各項目
- ・ カット/ロール共通タブの各項目
- ・ カットプレートタブの各項目
- ・ ロールプレートタブの各項目
- ・ ロールをカットとして使用ボタンの状態

REMOTE

: 外部接点でのプリセットパターン切り替えを可能にします。
 REMOTEがONの時赤く表示されます。



プリセット名

: マウスでクリックする事で現在登録されている各プリセットの名前一覧を表示します。名前一覧から選択するとプリセットの切り替えを行います。

登録

:プリセットの名前を登録出来ます。

下記ダイアログが表示されます。



プリセット番号

:1～10のプリセット番号を選択できます。

プリセット名

:32バイト(全角16文字)までの名前を登録できます。

登録

:現在表示しているプリセット番号にプリセット名を登録します。

閉じる

:プリセット名の登録処理を終了します。

ロールをカットとして使用

:ロールタイトルをカットタイトルとして動作させます。

ロールをカットとして使用がONの時はボタンが赤く表示されます。



※・ロールをカットとして使用がONの時はロールTAKEをONIにしてもロールタイトルがCUT動作になります。

- ・ロールをカットとして使用がONの状態の時にロールタイトルに対して改行コードを登録する事が出来ます。ただしロールをカットとして使用がOFFにしてロール実行を行うと改行コードは無視されます。
- ・ロールをカットとして使用がONの時はロールコントロールのボタンとロールスタートのチェックがグレー表示になります。
- ・ロールをカットとして使用がONの時はプリセットのロールタブにある行間項目が設定可能状態になります。

プリセットの各タブコントロールについて

※組み込みソフトのVer01.03.00から対応したメニューには(※1)と表示します。

接続中TG-70Vの組み込みソフトのバージョンが01.03.00より小さいバージョンの時は(※1)のメニューが選択できません。

カットタブ



タイトル番号

:カットタイトルの番号を指定します。(1～20)

キーレベル

:カットタイトルのキーレベルを指定します。(0～100)

開始Hポジション

:カットタイトルの横位置の表示開始ポジションを指定します。

終了Hポジション(※1)	:カットタイトルの横位置の表示終了ポジションを指定します。 ※開始ポジションと終了ポジション間は必ず10以上値を開けて下さい。 HDTVの時0～1919までの範囲を指定します。 SDTVの時0～719までの範囲を指定します。 ※・表示文字列が画面外になると自動的に改行表示します。
開始Vポジション	:カットタイトルの縦位置の表示開始ポジションを指定します。
終了Vポジション(※1)	:カットタイトルの縦位置の表示終了ポジションを指定します。 ※開始ポジションより小さい値を終了ポジションに設定できません。 また、開始ポジションと終了ポジション間は必ず10以上値を開けて下さい。 HDTVの時0～1079までの範囲を指定します。 525i/59フォーマットの時0～485の範囲を指定します。 625i/50フォーマットの時0～575の範囲を指定します。
表示ON/OFF	:カットタイトルの表示/非表示を指定します。
縦書き/横書き	:カットタイトルの縦書き/横書きを指定します。 ※・縦書きは1行しか表示出来ません。 ・横書きは5行60文字までしか表示できません。
フォントタイプ	:カットタイトルのフォントを指定します。 KAKU …… TG-70Vにデフォルトで登録されているKAKUフォントを指定します。 USER1 …… フォントファイルのアップロードで登録したUSER1のフォントでカットタイトルを表示します。 USER2 …… フォントファイルのアップロードで登録したUSER2のフォントでカットタイトルを表示します。 ※・フォントの登録方法は「P.22のフォントファイルのアップロード」を参照して下さい。
フォントサイズ	:カットタイトルの文字サイズを指定します。(16～150級)
文字間隔	:カットタイトルの文字間隔を指定します。(-40～50) ※組み込みソフトのバージョン01.03.00から下限値が-10→-40に変更しました。 ※・表示文字列が画面外になると自動的に改行表示します。
行間隔	:カットタイトルの行間隔を指定します。(0～20)
送り(※1)	:詰め送りと箱送りを選択できます。
配置(※1)	:横書き指定時、左詰め/センター/右詰めを選択できます。 縦書き指定時、上詰め/センター/下詰めを選択できます。 開始ポジションから終了ポジションの範囲で配置します。

ロールタブ



ロールパラメータ変更後は必ずSTANDBYボタンを押してからロール時間を確認して下さい。

タイトル番号 : ロールタイトルの番号を指定します。(1～20)

キーレベル : ロールタイトルのキーレベルを指定します。(0～100)

開始Hポジション : ロールタイトルの横位置の表示開始ポジションを指定します。

終了Hポジション(※1) : ロールタイトルの横位置の表示終了ポジションを指定します。
HDTVの時0～1919までの範囲を指定します。
SDTVの時0～719までの範囲を指定します。
※開始ポジションと終了ポジション間は必ず10以上値を開けて下さい。

開始Vポジション : ロールタイトルの縦位置の表示開始ポジションを指定します。

終了Hポジション(※1) : ロールタイトルの縦位置の表示終了ポジションを指定します。
HDTVの時0～1079までの範囲を指定します。
525i/59フォーマットの時0～485の範囲を指定します。
625i/50フォーマットの時0～575の範囲を指定します。
※開始ポジションより小さい値を終了ポジションに設定できません。
また、開始ポジションと終了ポジション間は必ず10以上値を開けて下さい。

表示ON/OFF : ロールタイトルの表示/非表示を指定します。

縦書き/横書き : ロールタイトルの縦書き/横書きを指定します。
※・15ページ400文字までしか表示できません。

※・15ページを超えたロールタイトルは表示されません。

フォントタイプ : ロールタイトルのフォントを指定します。

KAKU … TG-70Vにデフォルトで登録されているKAKUフォントを指定します。

USER1 … フォントファイルのアップロードで登録したUSER1のフォントでロールタイトルを表示します。

USER2 … フォントファイルのアップロードで登録したUSER2のフォントでロールタイトルを表示します。

※・フォントの登録方法は「P.22のフォントファイルのアップロード」を参照して下さい。

フォントサイズ : ロールタイトルの文字サイズを指定します。(16～150級)

文字間隔 : ロールタイトルの文字間隔を指定します。(-40～50)

※組み込みソフトのバージョン01.03.00から下限値が-10→-40に変更しました。

送り(※1) : 詰め送りと箱送りを選択できます。

行間隔 : ロールタイトルの行間隔を指定します。(0~20)
(ロールをカットとして使用ボタンがONの時に有効になります。)

配置(※1) : 横書き指定時、左詰め/センター/右詰めを選択できます。
縦書き指定時、上詰め/センター/下詰めを選択できます。
開始ポジションから終了ポジションの範囲で配置します。

トランジションについて

BLACKスタート : ロール実行のBLACKスタートのON/OFFを指定します。

ロール方向 : ロール実行の縦ロール/横ロールを指定します。
LEFT ... 右から左にロールタイトルを実行します。
UP ... 下から上にロールタイトルを実行します。

スピード : ロール実行のスピードを10段階から指定します。
※SDTV時は横方向6段階、縦方向5段階の指定になります。

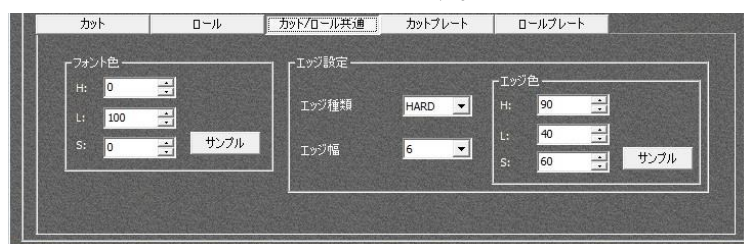
ロール時間 : ロール実行の時間を表示します。
ロール時間は映像フォーマットとロールタイトルの長さ、BLACKスタートのON/OFF、ロール方向の設定によって変化します。
※・ロールタイトル変更後やロールタブの項目を変更後は必ず
STANDBYボタンを押してからロール時間を確認して下さい。
・最終ページが変化して実行時間が変わる可能性があります。

ロールループ

ループ : ロールのループON/OFFを指定します。

ループ回数 : ロールのループ回数を指定します。(0~100)
0回を指定すると永久ループ指定になります。

カット/ロール共通タブ : フォント色とエッジ設定はカットタイトルとロールタイトル共通になります。



フォント色 : HLSの項目でフォント色を指定します。
HUE ... 表示文字の色相を指定します。(0~359)
LUMINANCE ... 表示文字の輝度を指定します。(0~110)
SATURATION ... 表示文字の彩度を指定します。(0~100)

サンプル : カラー設定ダイアログを表示します。
カラー設定ダイアログで選択した色をフォント色のHLSに反映します。

エッジ種類 : エッジ表示をHARD/SOFTから選択できます。

エッジ幅 : エッジの幅を6段階で選択できます。(0~10)

エッジ色 :HLSの項目でエッジ色を指定します。

HUE … 表示エッジの色相を指定します。(0～359)

LUMINANCE … 表示エッジの輝度を指定します。(0～110)

SATURATION … 表示エッジの彩度を指定します。(0～100)

サンプル :カラー設定ダイアログを表示します。

カラー設定ダイアログで選択した色をエッジ色のHLSに反映します。

カットプレートタブ



表示ON/OFF :カットプレートの表示/非表示を指定します。

プレートレベル :カットプレートのキーレベルを指定します。(0～100)

Hポジション :カットプレートの横位置の表示ポジションを指定します。

HDTVの時0～1919までの範囲を指定します。

SDTVの時0～719までの範囲を指定します。

Vポジション :カットプレートの縦位置の表示ポジションを指定します。

HDTVの時0～1079までの範囲を指定します。

525i/59フォーマットの時0～485の範囲を指定します。

625i/50フォーマットの時0～575の範囲を指定します。

幅 :カットプレートの水平方向の大きさを指定します。

HDTVの時0～1919までの範囲を指定します。

SDTVの時0～719までの範囲を指定します。

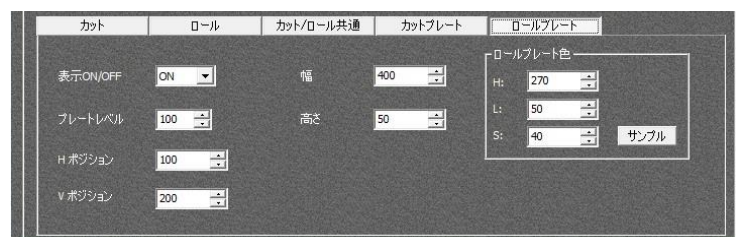
高さ :カットプレートの垂直方向の大きさを指定します。

HDTVの時0～1079までの範囲を指定します。

525i/59フォーマットの時0～485の範囲を指定します。

625i/50フォーマットの時0～575の範囲を指定します。

ロールプレートタブ



設定できる項目内容はカットプレートタブと同様です。

違いはロールタイトルに関連付いています。

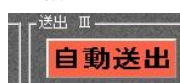
各項目の詳細はカットプレートタブを参照して下さい。

④. 送出情報関係



自動送出

: 自動送出モードのON/OFFを指定します。
自動送出がONの時はボタンが赤く表示されます。



自動送出実行中は状態によってステータス表示が変化します。

自動送出モード実行中	自動送出実行中
データがスタンバイされました。	スタンバイ状態
TAKE中です。	TAKE 状態
自動送出の状態を表示します。	自動送出 OFF 状態

スタンバイは自動送出のイベント開始時間30秒前になると表示します。

- ※・自動送出モード開始時にポン出しモードは解除されます。
- ・自動送出モード開始時に送出LOCK状態になります。
- ・ロール同時TAKEはOFFになります。
- ・ロールスタートはONになります。
- ・ステータス表示は自動送出実行中→スタンバイ状態→TAKE状態→自動送出実行中と変化します。
- ・自動送出は自動送出実行中→TAKE状態に変化しません。
必ずスタンバイ状態→TAKE状態に変化します。
- ・自動送出はPCの時計データを元に実行します。
- ・GPI70と同時に選択できません。

送出UNLOCK/LOCK

: 送出に影響するボタンやメニューを選択可能/不可能状態にします。

- ※・自動送出ボタンはLOCK中でも選択可能です。
- ・タイトル削除ボタンは現在選択中のプリセットが選択しているカットタイトル番号、ロールタイトル番号以外で実行できます。

- ・自動送出中に送出LOCKを解除ができます。
ただしスタンバイ状態の時に編集を行うとTAKEに影響します。
- ・自動送出中にポン出しモードをONにすると自動送出はスタンバイ状態になりません。

ロールコントロール	: ロールタイトルの制御を行います。
STANDBY	: 現在選択しているプリセットのロールタイトルをスタンバイします。 ロール実行中にSTANDBYを押すとロールの強制終了を行い、 ロールスタンバイを行います。
START	: ロールタイトルのロールスタートを行います。 ※・STARTボタンがグレー表示の時はSTANDBYボタンを押して ロールタイトルをスタンバイして下さい。
STOP	: 実行中のロールをロール終了迄実行してから停止します。 ※・STOPボタンがグレー表示の時はSTANDBYボタンを押して ロールタイトルをスタンバイして下さい。

※プリセットのロールをカットとして使用ボタンがONの時ロールコントロールのボタン全てがグレー表示になります。

カットTAKE

ロール同時実行	: カットタイトルとロールタイトルを同時にTAKEするモードの ON/OFFを指定します。 ロール同時TAKEがONの時にTAKEを押した時の動作について ・TAKEボタンの反転動作になります。 例: カットTAKEがOFF、ロールTAKEがONの時、ロールTAKE ボタンを押すと両方ともTAKEがOFFになります。 : カットTAKEがON、ロールTAKEがOFFの時、ロールTAKE ボタンを押すと両方ともTAKEがONになります。 ※ロール同時実行はアプリケーション専用の機能です。
---------	--

TAKE	: カットタイトルのTAKEON/TAKEOFFを指定します。 TAKEONの時はボタンが赤く表示されます。
------	---



PLATE連動	: カットプレートの連動表示ON/OFFを指定します。 プリセットのカットプレートタブの表示ON/OFF指定がONの状態の 時に下記の動作になります。 ・PLATE連動がONの時下記動作になります。 カットTAKEONでカットプレートが表示になります。 カットTAKEOFFでカットプレートが非表示になります。 ・PLATE連動がOFFの時カットTAKEがONでもOFFでもカット プレートが表示になります。 プリセットのカットプレートタブの表示ON/OFF指定がOFFの状態
---------	--

の時カットプレートは表示されません。

ロールTAKE

ロールスタート

: ロールタイトルをロールモードでのスタンバイをON/OFF指定します。

ロールスタートがOFFの状態でもロールTAKEを実行してもカットTAKEの動作になります。

※・プリセットのロールをカットとして使用ボタンがONの時はグレー表示になります。

TAKE

: ロールタイトルのTAKEON/TAKEOFFを指定します。

TAKEONの時はボタンが赤く表示されます。



PLATE連動

: ロールプレートの連動表示ON/OFFを指定します。

プリセットのロールプレートタブの表示ON/OFF指定がONの状態の時に下記の動作になります。

- ・PLATE連動がONの時下記動作になります。

- ロールTAKEONでロールプレートが表示になります。

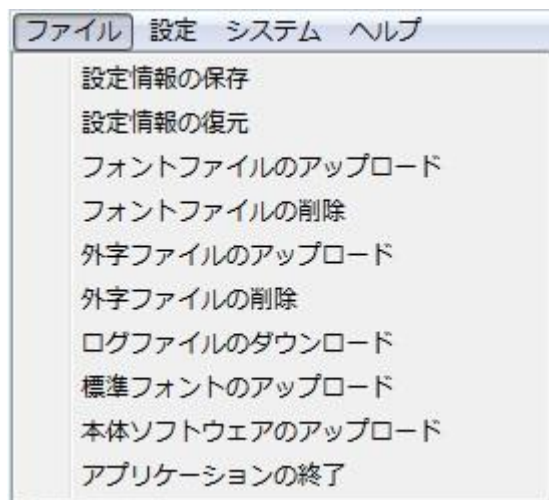
- ロールTAKEOFFでロールプレートが非表示になります。

- ・PLATE連動がOFFの時ロールTAKEがONでもOFFでもロールプレートが表示になります。

プリセットのロールプレートタブの表示ON/OFF指定がOFFの状態の時ロールプレートは表示されません。

5. メニューの機能説明

1-1.ファイル

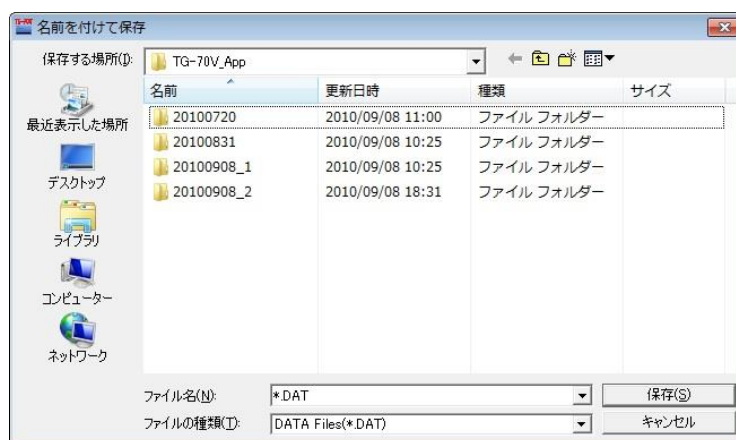


「設定情報の保存」

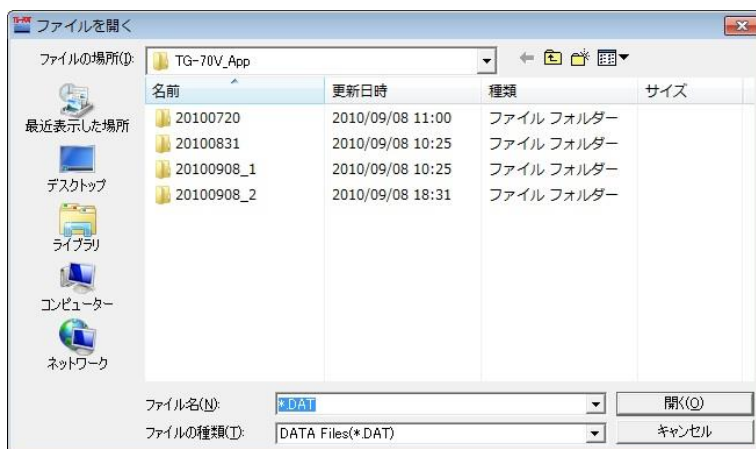
: 下記ダイアログが表示されます。TG-70Vの設定データ(システム/プリセット/タイトルの情報)をPCの任意のフォルダに任意のファイル名で保存する事ができます。

(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)

※接続先の設定は「設定」の「接続先通信設定」を参照して下さい。



「設定情報の復元」 : 下記ダイアログが表示されます。「設定の保存」で保存しておいた設定データをTG-70Vに反映します。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)



「フォントファイルのアップロード」 : フォントファイルの転送を行います。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)
※日本語対応のTTFファイルのみに対応しています。
USER1/USER2の2種類のフォントを登録する事が出来ます。
TG-70Vにフォントが登録されているとUSER1/USER2の欄にファイル名を表示します。



またWindowsのFontsフォルダからは直接転送できませんので
一度ローカルフォルダへコピーしてから転送を行ってください。
注)フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

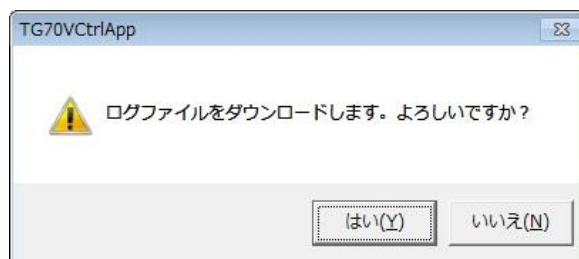
「フォントファイルの削除」 : USER1/USER2に登録されているフォントの削除を行います。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)
TG-70Vにフォントが登録されているとUSER1/USER2の欄にフォントのファイル名が表示されます。USER1/USER2と表示される時はフォントが未登録の状態です。



「外字ファイルのアップロード」 : 外字ファイルの転送を行います。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)
ファイル選択ダイアログが表示されます。
「TGGAIJI.TTF」ファイルを選択して下さい。
アップロード完了後「STANDBY」ボタンを押す、またはモジュールを再起動して下さい。
外字ファイルの作成方法については「TG-70V取扱説明書_R09」の「5. ユーザーフォントと外字フォント」を参照して下さい。

「外字ファイルの削除」 : 外字ファイルの削除を行います。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)
削除完了後、モジュールを再起動して下さい。

「ログファイルのダウンロード」 : 現在接続しているSNMPボードのログファイルを指定のフォルダへダウンロードします。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)
「はい」を選択するとログファイルの保存先を指定するダイアログを表示します。保存先を指定して「保存」でダウンロードを開始します。



「標準フォントのアップロード」 : KAKUフォントデータの転送を行います。
(SNMPボードと通信可能な状態に有効になるメニューです。)

※モジュール本体のDipSwitchからフラッシュのクリアを行った際に、標準フォントをTG-70Vのモジュールに再登録します。

「本体ソフトウェアのアップロード」 : 仕様変更の為本機能を削除致しました。VerUpご希望の場合は取扱説明書後方に記載されております製造技術までご連絡下さい。

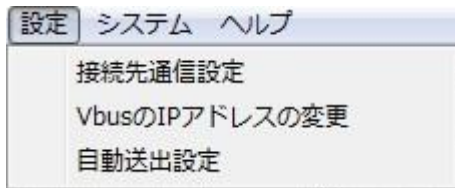
「アプリケーションの終了」 : アプリケーションを終了確認のダイアログを表示します。

「OK」でアプリケーションを終了します。

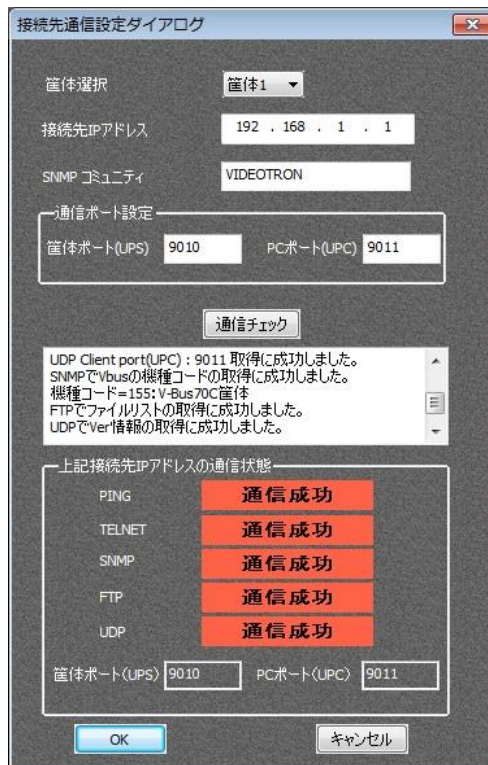
「キャンセル」でアプリケーションの終了をキャンセルします。



1-2.設定



「**接続先通信設定**」 : 接続先通信設定ダイアログを表示します。



筐体選択 : 筐体5台分のIPアドレス/SNMPコミュニティ/通信ポート設定を登録できます。筐体1～筐体5から選択します。

工場出荷時の筐体IPアドレスは「192.168.1.1」です。

接続先IPアドレス : 現在選択している筐体番号のIPアドレスを設定します。

SNMPコミュニティ : SNMP通信で使用する情報を設定します。

工場出荷時「VIDEOTRON」を設定しています。

ユーザーが任意の名前に変更したい場合に使用します。

※設定可能文字:「半角英数字、63文字まで」

通信ポート設定 : UDP通信で使用するポート番号を指定します。

筐体ポート(UPS) … 送信ポート番号を設定します。

設定範囲(0-65535)

PCポート(UPC) … 受信ポート番号を設定します。

設定範囲(0-65535)

※UDP通信でポート番号がぶつかる場合に変更して使用します。

通信チェック : 接続先IPアドレスに対してPING/TELNET/SNMP/FTP/UDPの通信チェックを行います。結果をテキストエディタと各ボタンに表示します。TELNETが成功すると接続先IPアドレスが使用しているUDPのポート番号を表示します。

OK : 現在選択している筐体番号のデータを登録します。
1度に複数の筐体番号のデータ登録は出来ません。

キャンセル : 設定をキャンセルします。

「VbusIPアドレス設定」 : VbusIP設定ダイアログを表示します。

VbusIP設定ダイアログ

接続筐体

変更前

IPアドレス 筐体ポート(UPS) PCポート(UPC)

変更後

IPアドレス 筐体ポート(UPS) PCポート(UPC)

変更前 : 現在の接続先情報を表示します。

変更後 : 現在の設定から変更したい値を登録します。

IPアドレス : 変更後のIPアドレスを指定します。

筐体ポート(UPS) : 変更後のUDP通信で使用する送信ポート番号を指定します。
設定範囲(0-65535)

PCポート(UPC) : 変更後のUDP通信で使用する受信ポート番号を指定します。
設定範囲(0-65535)
※UDP通信でポート番号がぶつかる場合に変更して使用します。

設定変更 : 変更後に登録した値でIPアドレスと筐体ポート、PCポートの変更処理を開始します。
※「設定変更」はVbusと通信している状態でないと実行できません。

IP/UDP/SNMP設定で不明な点はネットワーク管理者に問い合わせてください。

「自動送出設定」

: 自動送出を設定するダイアログを表示します。

日付指定と曜日指定の自動送出が可能です。

注)各設定時間が重ならないように設定して下さい。また、自動送出のスタンバイ処理の為に開始時間の25秒前にプリセットデータのスタンバイ処理を行います。各イベントの終了時間が各イベントの開始時間-30秒に重ならないように設定して下さい。

※自動送出はPCの時計データを元に実行します。



日付指定

: 開始日時と終了日時を指定して自動送出の設定を行います。



予約

: 自動送出のON/OFF設定を行います。

名前変更

: 自動送出設定の名前変更が出来ます。

プリセット番号

: 自動送出するプリセット番号を指定します。1～10を指定します。

開始日時

: 自動送出を開始する年月日時分秒を指定します。

終了日時

: 自動送出を終了する年月日時分秒を指定します。

送出タイトル

: 指定したプリセット番号のカットタイトルとロールタイトルのTAKEの設定を行います。チェックが入っているタイトルを開始日時でTAKEONにし、終了日時でTAKEOFFにします。チェックが入っていないとTAKE動作を行いません。

注) 指定したプリセット番号のカット/ロールの表示ON/OFF設定がOFFの状態だとタイトルが出力されません。

指定したプリセット番号がロールをカットとして使用モードになっているとロール動作せず、カット動作になります。

プレート連動

: 指定したプリセット番号のカットプレートとロールプレートのタイトル連動設定を行います。チェックが入っているプレートは終了時間で非表示状態になります。チェックが入っていないプレートは終了時間以降も表示状態になります。

注) 指定したプリセット番号のカットプレート/ロールプレートの表示ON/OFF設定がOFFの状態だとプレートが出力されません。
プレート連動のチェックが入っていない状態でも指定したプリセット番号のカットプレート/ロールプレートの表示ON/OFF設定がONの状態だと開始時間から各プレートが出力されます。

曜日指定

: 開始曜日と終了曜日を指定して自動送出の設定を行います。

予約 : 自動送出のON/OFF設定を行います。
名前変更 : 自動送出設定の名前変更が出来ます。
プリセット番号 : 自動送出するプリセット番号を指定します。1～10を指定します。
開始時間 : 自動送出を開始する曜日と時分秒を指定します。
終了時間 : 自動送出を終了する曜日と時分秒を指定します。
送出タイトル : 指定したプリセット番号のカットタイトルとロールタイトルのTAKEの設定を行います。
(詳細は日付指定の送出タイトルを参照して下さい。)

プレート連動

: 指定したプリセット番号のカットプレートとロールプレートのタイトル連動設定を行います。
(詳細は日付指定のプレート連動を参照して下さい。)

登録

: 日付指定と曜日指定で予約したイベントを登録します。
日付指定と日付指定/日付指定と曜日指定/曜日指定と曜日指定の開始時間⇄終了時間が重ならないように指定して下さい。
重なるとエラーメッセージが表示され登録できません。

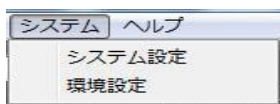
キャンセル

: 名前の変更以外の設定データは反映されません。

※現在接続状態のTG-70Vにのみ有効な設定になります。

現在、設定情報は筐体番号に関連付いて保存されます。

1-3.システム



「システム設定」

: SYSTEM設定ダイアログを表示します。



映像フォーマット

: 映像フォーマットは下記項目を選択する事が出来ます。

1080i/59

1080i/50

525i/59

625i/50

※映像フォーマットを変更するとプリセットデータのカットタブ、ロールタブ、カットプレートタブ、ロールプレートタブのHポジション/Vポジションと、カットプレート、ロールプレートの幅、高さがデフォルト値に設定されます。

リファレンス

: リファレンスは下記項目を選択する事が出来ます。

EXT_DIRECT ... リファレンス信号に同期し、他のスロット基板へ分配しません。

EXT_MASTER ... リファレンス信号に同期し、他のスロット基板へ分配します。

EXT_SUB ... リファレンス信号を筐体バスから受信します。

コントロール

: REMOTEとPRESET1～10を選択する事が出来ます。

REMOTE ... 外部接点(REMOTE)でのプリセットパターン切り替えを可能にします。

PRESET1～10 ... 各プリセットパターンを出力します。

※メイン画面からプリセットを変更するとコントロールの値も変更します。

リモートTAKE

: 下記項目を選択する事が出来ます。

ALTERNATE ... オルタネイト制御を選択します。

TRIGGER ... トリガー制御を選択します。

出力位相

: H/Vフェーズの設定が出来ます。

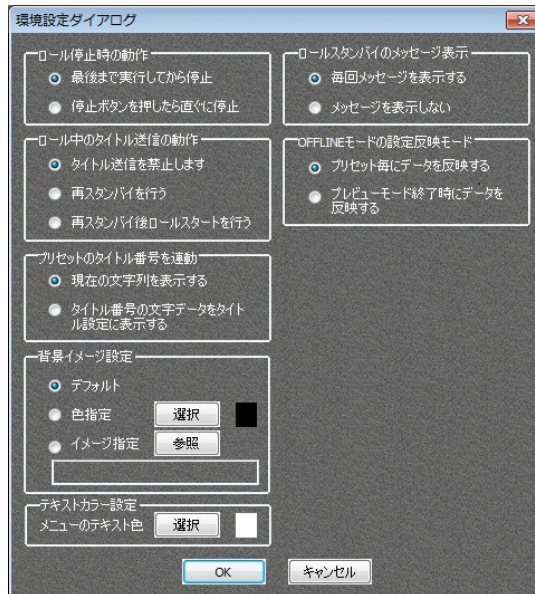
Hフェーズ ... HD±1920、SD±720の範囲で設定します。

Vフェーズ ... HD±562、SD±262範囲で設定します。

※本体側で設定値変更中にアプリケーションで設定値を変更しても反映されません。

「環境設定」

: 環境設定ダイアログを表示します。



ロール停止の動作

- ・最後まで実行してから停止 … 停止ボタンを押しても最後までロールを実行してから停止します。
- ・停止ボタンを押したら直ぐに停止 … 停止ボタンを押したら直ぐにロールを停止します。

ロール中のタイトル送信の動作

- ・タイトル送信を禁止します … ロールタイトルの送信処理を行いません。
- ・再スタンバイを行う … 現在実行中のロールを強制終了し、送信したタイトルで再スタンバイを行います。
- ・再スタンバイ後ロールスタートを行う … 現在実行中のロールを強制終了し、送信したタイトルで再スタンバイを行います。再スタンバイ完了後、ロールをスタートします。

プリセットのタイトル番号を連動

- ・現在の文字列を表示します … カットタイトルとロールタイトルに表示されている文字列を維持します。
- ・タイトル番号の文字データをタイトル設定に表示する … カットとロールタイトルタブのタイトル番号の文字データをカットとロールタイトル設定に表示します。

背景イメージ設定

- ・デフォルト … ビデオトロン指定の背景イメージで表示します。
- ・色指定 … 選択ボタンで選択した色で背景を表示します。
- ・イメージ指定 … 参照ボタンで選択したイメージファイルで背景を表示します。

テキストカラー設定

- ・メニューのテキスト色 … 選択ボタンで選択した色でメニューのテキストを表示します。

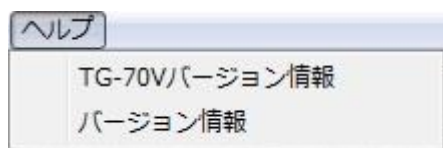
ロールスタンバイのメッセージ表示

- ・毎回メッセージを表示する … ロールパラメータ編集後STANDBYボタンを押さずにロールスタートにチェックが入っている状態でロールTAKEを押すとSTANDBYボタンを押すようにメッセージを表示します。
※ロールパラメータ編集後STANDBYを押さずにロールスタートさせるとロールタイトルは先頭ページしか表示しません。
- ・メッセージを表示しない … STANDBYボタンを押すメッセージを表示しません。

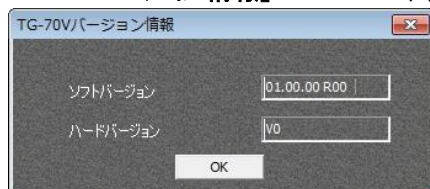
OFFLINEモードの設定反映モード

- ・プリセット毎にデータを反映する … プリセットを切り替える毎に設定値を反映するか確認するメッセージを表示します。
- ・プレビューモード終了時にデータを反映する … OFFLINE編集終了時に設定値を反映するか確認するメッセージを表示します。

1-4.ヘルプ



「TG-70Vバージョン情報」 : TG-70V本体のソフト及びハードバージョン情報を表示します。



ソフトバージョン : TG-70V本体のソフトバージョンを表示します。

ハードバージョン : TG-70V本体のハードバージョンを表示します。

「バージョン情報」 : 本アプリケーションのバージョン情報を表示します。



アプリケーションバージョン情報を表示します。

6. 基本操作

基本的な操作を説明します。

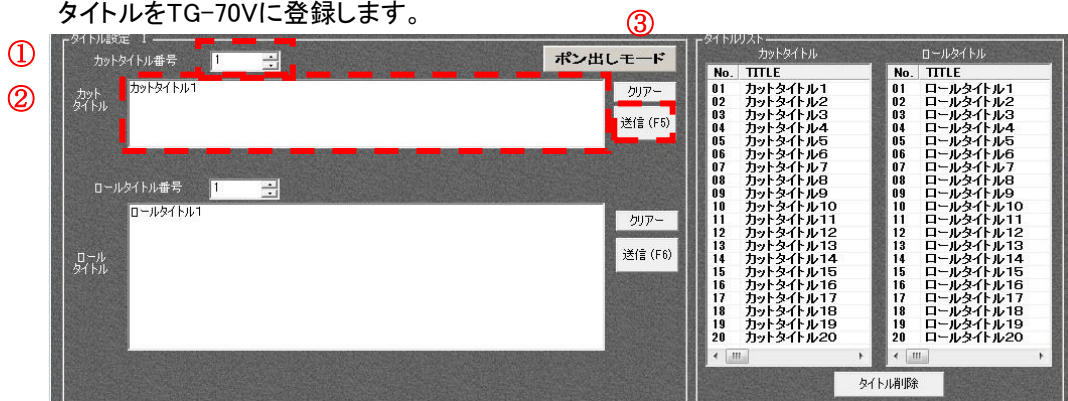
アプリケーションの起動、起動時の通信チェックにつきましては「P.3通信チェック」を参照してください。

1. 接続先の登録

接続先VbusのSNMPボードに登録されているIPアドレスを指定して下さい。IPアドレスの登録につきましては「P.25接続先通信設定」を参照してください。

2. タイトルの登録

タイトルをTG-70Vに登録します。



①タイトル番号を指定します。

送信先のタイトル番号を指定します。(1～20)

②タイトルを入力します。

テキストエディタに登録したいタイトルを入力して下さい。

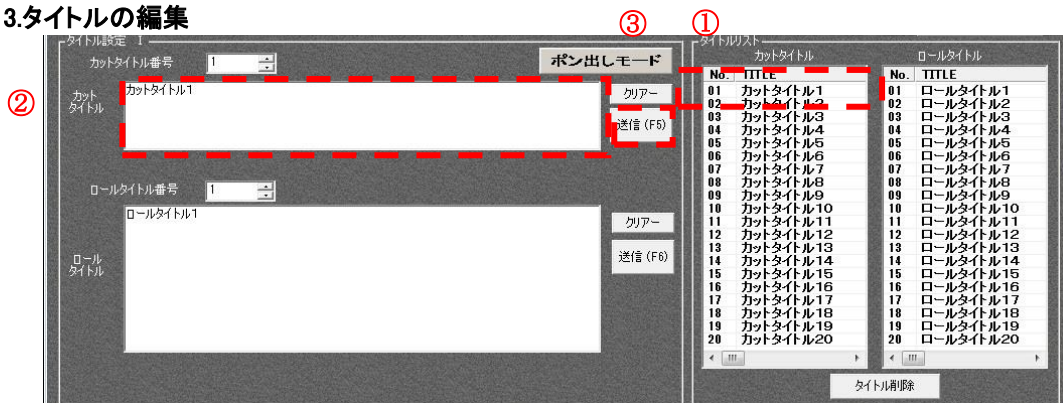
③タイトルの送信をします。

①で指定したタイトル番号に②で指定したタイトルを送信します。

送信が完了するとタイトルリストに登録されます。

※カットタイトルは上のコントロールをロールタイトルは下のコントロールを使用して下さい。

3. タイトルの編集



①編集したいタイトルリストを選択します。

タイトルリストを選択するとタイトル番号とテキストエディタに登録データが表示されます。

②タイトルを編集します。

テキストエディタのタイトルを変更します。

③タイトルの送信をします。

タイトル番号に②で変更したタイトルを送信します。

送信が完了するとタイトルリストに変更後のタイトルが登録されます。

4.プリセットの編集



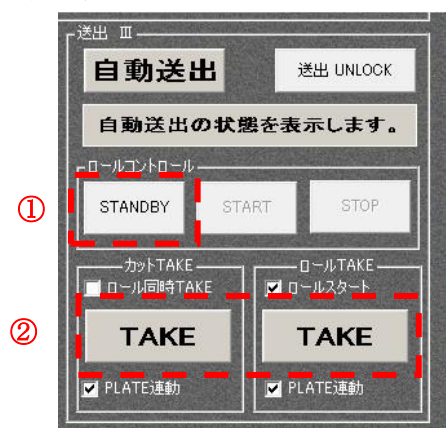
①編集したいプリセット番号を選択して下さい。

選択するとプリセット切り換えの確認ダイアログが表示されますので「はい」を押して下さい。

②各項目の値を変更する事で現在選択しているプリセットの値を変更する事が出来ます。

各項目の詳細については「P.12プリセット情報関係」を参照して下さい。

5.通常送出



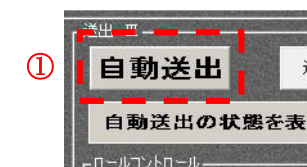
①STANDBYボタンをおして送出するタイトル素材をスタンバイします。

タイトル素材のスタンバイは文字数フォントサイズにより時間がかかる場合があります。

送出準備中はSTARTボタンとSTOPボタンはグレー表示となります。

②TAKEボタンを押してタイトルを表示します。

6.自動送出



①自動送出ボタンを押す事で自動送出モードになります。

自動送出のイベント登録については「P.27自動送出設定」を参照して下さい

7.GPI70



①GPI70ボタンを押す事でGPI70制御ダイアログが表示されます。

GPI70ボタンの詳細は「P.7GPI70」を参照して下さい。

GPI70制御ダイアログの詳細は「P.9GPI70制御ダイアログの操作について」を参照して下さい。

7. UDP通信エラー内容

UDP通信エラーでメッセージに表示される番号の一覧表です。

通信状態を回復する方法はトラブルシューティングを参照して下さい。

番号	内容	番号	内容
1	ロールスタンバイ	30	READYチェック
2	ロールTAKE	31	プリセットデータ取得
3	GPI-70への接点出力	32	カットタイトル取得
5	カットタイトル設定	33	ロールタイトル取得
6	ロールタイトル設定	34	コンディション取得
7	文字色設定	35	Ver情報取得
8	エッジ設定	36	ユーザーフォント取得
9	プレート設定	37	プリセット名の取得
10	トランジション設定	38	FORMAT,REF取得
11	表示設定	39	表示ステータス取得
12	FORMAT,REF設定	40	表示プリセット番号取得
13	外部コントロールモード	41	GPI70からの接点入力
14	表示TAKE		
15	表示TAKE、連動設定		
16	ロールタイトルの選択		
20	プリセットの書き込み		
21	プリセットの読み出し		
22	カットタイトル文の設定		
23	ロールタイトル文の設定		
24	ユーザーフォント登録		
25	プリセットダイレクト		
26	プリセット名の設定		

8. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

(文中の→は対処方法を示しています)

現象 LANが繋がらない。

原因 ・LANケーブルは正しく接続されていますか？

・本体の電源が切れていませんか？

・IPアドレスが重複して設定されていませんか？

→LANケーブルの接続は「P.3通信チェック」を参照してください。

・複数のLANポートを有するPCの場合で複数のLANポートがネットワークにつながっている時。

例: 有線LANと無線LAN両方がネットワークにつながっている。

→1つのLANポートでネットワークに接続してください。

例: 無線LANの接続を切ってください。

・SNMPボードのUDPポートが一致していない可能性があります。

→「P.25接続先通信設定」に表示されるSNMPボードのポートと一致しているか確認して下さい。

・接続先通信設定ダイアログに表示される2つの筐体ポート/PCポートが不一致をしている時は上側のポート番号を下側のポート番号の値に変更して下さい。

または、「P.26VbusIPアドレス設定」からVbusの筐体ポートとPCポートを変更して下さい。

2つの筐体ポートが一致をしていて「データ受信のタイムアウト」が発生する場合はアプリケーションの再起動または、Vbusの再起動を行って下さい。

→セキュリティソフトやウィルスチェックソフト等が起動していませんか？

・常駐ソフトを停止するかアンインストールして下さい。

現象 IPアドレスを忘れてしまった。

→接続先通信設定ウィンドウで確認してください。

現象 ロールスピードが設定値と一致しない。

原因 ・登録したタイトルから最終ページが計算できていない為一致していないと思われます。

→ロールスタンバイをしてからロールスタートして下さい。

現象 出力されない。

原因 ・表示ON/OFF設定がOFFになっている。

キーレベルが0になっている。

H/Vポジションが画面外を指定している。

未登録のフォントタイプを選択している。

未対応のフォントを登録している。

外字を登録している。

タイトル番号にタイトルが登録されていない。

TAKEがOFFになっている。

プレートの幅/高さが0になっている。

ロールのBLACKスタートでスタンバイされている。

登録したロールタイトルが15ページを超えてしまった。

→各パラメータを確認して下さい。

現象 標準フォントの復旧方法について

→ ・「P.24標準フォントのアップロード」を参照して下さい。

現象 起動時や操作中に通信が断になった際に表示されるエラーメッセージについて

原因 表示されるメッセージ内に原因が表示されます。

→ 下記手順で復旧を行って下さい。

1:「モジュールの再検出」ボタンを押して通信を復旧させる。

2: 復旧しない場合は「Vbusの再起動」を行って下さい。Vbus起動後、SNMPボードの起動(約30秒)を待ってから「モジュールの再検出」ボタンを押して通信を復旧させます。

3: 復旧しない場合はアプリケーションを再起動させて下さい。アプリケーション起動後通信が復旧しているか確認して下さい。

4: 復旧しない場合は「OSをシャットダウン」させてから「OSを起動」して下さい。OS起動後アプリケーションを起動して通信が復旧しているか確認して下さい。

復旧しない場合はトラブルシューティングの「LANが繋がらない」の内容も確認して下さい。

現象 システム設定の値が反映されない

原因 TG-70V本体側のメニューで値を変更中の時は設定値を反映しません。

→ TG-70Vのメニュー表示選択を解除してください。

現象 GPI70 制御ダイアログが動作しない

原因 TG-70V と GPI70V をリモートケーブルでつないでない。

→ リモートケーブルを接続して下さい。

原因 TG-70V の組み込みソフトの Ver01.03.00 から対応しています。

→ 「P.31 TG-70V バージョン情報」の TG-70V 本体のソフトバージョンを確認して下さい。

ソフトバージョンが 01.03.00 より値が小さい時は本体ソフトウェアのバージョンアップ作業が必要になります。「P.本体ソフトウェアのバージョンアップ」を行って下さい。バージョンアップする際に表示されるソフトウェアの Ver が 01.03.00 より小さい場合は、当社連絡先にご連絡ください。

本書に記載している商標

Microsoft®、Windows®、および Windows XP®、Windows 7®は、Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

その他本書中に記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

無断転写禁止



- ・本書の著作権はビデオトロン株式会社に帰属します。
- ・本書に含まれる文書および図版の流用を禁止します。

緊急時の連絡先について

ご使用中の製品が故障する等緊急の際には、下記連絡先へご連絡をお願いいたします。

営業日の連絡先

TEL.042-666-6329 FAX.042-666-6330

E-Mail. cs@videotron.co.jp

ビデオトロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16 **受付時間 / 8:30～17:00**

土曜・日曜・祝祭日の連絡先

【留守番電話】 TEL.042-666-6311

【緊 急 時】 TEL.090-3230-3507

携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますのであらかじめご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00

ビデオトロンWEBサイト

<http://www.videotron.co.jp/>

101180R15

この文書の情報は単なる情報として提供されるものであり、予告なく変更される可能性があります。